

## **「ノート型PCにおけるリチウムイオン二次電池の安全利用に関する手引書」の ご利用について(お願い)**

「ノート型PCにおけるリチウムイオン二次電池の安全利用に関する手引書」(以下「手引書」と略)は、以下に示す背景及び目的を達成するために作成されました。

本手引書はその作成主旨に則り、作成に係わった社団法人 電子情報技術産業協会(以下JEITA)、および社団法人 電池工業会(以下BAJ)の会員企業以外の方にも広く無償で利用頂けるようJEITA/BAJのホームページにて公開しております。

つきましては、JEITA/BAJ 会員企業以外の方が本書をご利用頂く際には、以下に記載の各項をご理解頂き、一般のお客様等に誤解を招くことのないよう、正しくご利用頂きたくご協力よろしくお願ひ致します。

### [背景]

- ・2006年夏に発生した組電池の発火事故を契機に、ノート型PCにおけるリチウムイオン二次電池のより安全な利用に関する指針策定の必要性が高まり、業界団体としてJEITA/BAJが協業して安全利用に関する指針を自主的に取りまとめる事を決定し、2006年10月より活動を開始した。

### [基本方針]

- ・本手引書は、ノート型PC用二次電池に関して、より高い水準の安全性確保の観点から、単電池・組電池及びPCシステムからなるリチウムイオン二次電池システムにおける、安全性に関わる設計・評価上の留意点を、安全利用の指針として取りまとめる。
- ・取りまとめに際しては、JEITA/BAJ 会員企業より委員を募り、業界全体で技術ノウハウを結集し、最高レベルの指針を目指す。
- ・完成した指針(手引書)は、広く無償で公開し、業界発展に貢献する。

### [利用目的]

- ・本手引書は、JEITA/BAJ 会員企業を中心とした検討参加メンバー以外も含め、単電池・組電池およびPCシステムからなるリチウムイオン二次電池システムを設計・製造する全ての事業者に安全性向上の一助として活用される事を第一義の利用目的とする。
- ・JEITA/BAJ は、本手引書によってノート型PC用リチウムイオン二次電池の安全性を著しく向上させようと考えており、本手引書への準拠を強く推奨する。

### [利用に際してのお願い]

- ・本手引書の利用/引用の際には下記事項を遵守頂くようお願い致します。
  - ① 著作権法により無断での複製、転載等は禁止されています。
  - ② 出版物等において、本手引書を引用したり、本手引書に言及する場合には、事前に社団法人 電子情報技術産業協会および社団法人 電池工業会の承認を得てください。
- ・また、JEITA/BAJ では本手引書の指針の適用を示す際に、事業者毎に異なる表現が用いられることによる市場やお客様の混乱を防止するために、表現方法の統一に関する検討を行っております。検討の結果は、後日本ホームページ上への掲載を予定しておりますが、それまでの間、は販売・製造事業者の方が本手引書の指針を適用した事を表示する必要がある場合には、各事業者の方の責任において、お客様に確実に伝わる手段により、適用の根拠を明確かつ具体的にご説明頂くようお願い致します。
- ※なお検討範囲は、本手引書の指針の適用の判断条件や、適用を示す表記方法に関してであり、認証制度等を定める予定はありません。

以上